

THE

THE IDOLM@STER SERIES FANBOOK
SHOUTAROU TANAKA PRESENTS.
FOMALHAUT 2014 WINTER



この旅館
久しぶりだね

そんなに前の
ことじゃないのに
なんだか懐かしい



オフに旅行を
プレゼントして
くれるなんて

前と同じ旅館なのは
プロデューサーの
気遣いか――

予算の都合、かしらね





どうしたの？
千早ちゃん？

いたたつ
いたたつ
いたたつ...



ちよつと見せて？
目開けられる？

う、うん...



目にシャンプーが...
一緒にまつげも
入っちゃったのかも...



あ
目ごすっちゃ
だめだよ！



少し……

ゆっくり目を開けて……
目の中ゴロゴロする??



もういいわ……
なんだか恥ずかしい……

え?



まつげはないみたい

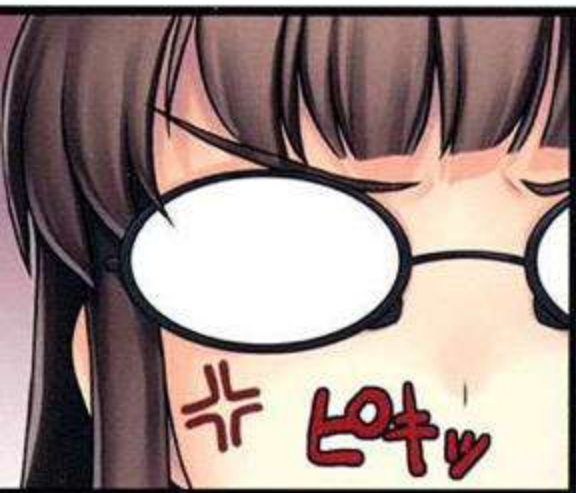
まだ痛い?

ううん
痛みはもう……



ガラッ!















今頃みんなは
あの旅館で
のんびりかあ……

自分も
行きたかったなあ



仕方がありません

それにこの事務所近くの
『すうぱあ銭湯』なるもの
温泉に劣らずよいものです

この時間だと
貸切みたいなの
もおすすめです



?

たゆん

どうかしましたか？



まあ
ここのサウナ
気持ちいいけどな——



貴音え……

ひゅん

最近またムネ大きくなつたんじゃないのか？



そうですか？
変わっていないと
思いますけど

えー
そうなのか？





え!?
脚!?

ひびく!

まず脚を…
失礼



片脚を
上げて…こう

うあっ!

痛くありませんか
響?

ない、痛くは
ないけど…!



あれー
響と貴音も
来てたんだ

ギンギン



はあ
はあ
なんか
全然胸に効いてる
気がしないぞ…



み、美希…!!



あはっ

ミキが教えた
バストアップ体操
してるの？

どーん



ホントはただの
脚のストレッチなの



ゴメンそれ
冗談なの

へへ



貴音にへんなこと
教えるなよ!
信じちゃうだろ!

いえ
冗談だと
わかっていましたよ

わかってて
自分にやったのかよ!

おま!



皆様こんにちは、または初めまして。
田中松太郎です。
本書を手にとっていただき、
誠にありがとうございます。

今これを書いている段階で、
ちょうど全部の仕上げが終わったところなのですが、
改めてみると肌色多いな！(笑)
本当に思いついたモノを
どんどん描いていくスタイルなので、
偏った内容になってしまうこともしばしば。
この原稿を描き始めた頃の自分、
肌色描きたかったんですねえ……。
肌色塗るのはめちゃうくちゃ楽しいですけどね！

マンガパートに出てくる旅館は
アニメ第5話の旅館です。
ちょいちょいアニメ見直しているのですが、
一度観ると最後まで見ちゃいますね。

アニメといえばもうすぐ
シンデレラガールズのアニメも開始ですねえ。
楽しみー。

そんなわけで、
毎度好き勝手描いている本ではありますが、
お楽しみいただくと幸いです。

それではまたどこかでお会いしましょう。

2014年12月 田中松太郎



2014.12.30 発行

発行：FOMALHAUT

著者：田中松太郎 Shoutatou Tanaka

印刷：アクセス出版

<http://fomalhaut353.blog32.fc2.com/>

あらゆるメディアへの無断転載・二次使用を禁じます。